

広報誌 No. 218

Summer | August 2023

TAKE FREE

KYOTO
SAISEIKAI
HOSPITAL



www.kyoto.saiseikai.or.jp

KYO
NADESHIKO

特集

環境変化による
こどもたちへの影響



社会福祉法人

恩賜
財団

京都済生会病院

KYOTO SAISEIKAI HOSPITAL

環境変化による子どもたちへの影響



社会や生活の変化、未知の感染症などによる環境の変化に
子どもたちはどんな影響を受けているのでしょうか。
小児科医師に聞いてみました。

小児科部長 勝見 良樹

平日は学校から帰ったら、公園や空き地で友達と野球やおにごっこをして遊び、休日は学校の運動場に遊び込み、川や池でザリガニや魚を捕まえ…。テレビゲームやYouTubeがなくても、私たちのことものは身の周りにたくさん遊びがあり、外で遊ぶことに今のようになささまざまな制約や苦情はありませんでした。今の子どもたちの主な遊びとはなんでしょうか？昔の常識は、今となつては非常識となつてしまいました。

さらに、ここ数年の新型コロナウイルス感染症の流行により感染予防を第一優先にされるため、さらに多くの制約が生じ、現代の子どもたちにも常識であったことが、おそらく一時的ではありますが非常識となつていました。コロナ禍当初には数か月におよぶ休校・休園と隔離生活(親も)。給食中も黙食&パーティションによる半隔離。参観日・遠足・運動会・文化祭・修学旅行・林間学校など、行事は軒並み中止。今もある程度のマスク生活を強いられています。あたり前の生活が突然あたり前ではなくなり、大人だけでなく子どもたちもさまざまなストレス下に置かれるようになりました。感染予防

第一の観点からは前述のような予防策は仕方のないことだったのかもしれない。しかし、この3年間におよび非日常的な生活は間接的に間違いなく子どもたちに悪影響を与えています。

では、このような時代の長期的変化やコロナ禍による短期的変化は、子どもたちにとってどのような影響を与えているのでしょうか？

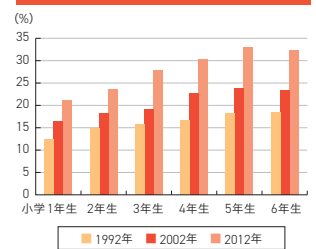
① 感染症患者の増加と重症化

ここ数年のコロナ禍による隔離・半隔離生活は、免疫力の低下の原因となっています。宇宙飛行士が地球に帰還した後に抗重力筋が衰えてしまうように、子どもたちもここ数年の感染予防策のため、かぜに弱くなっていました。これは、さまざまな感染症の罹患患者数の増加や重症化につながってしまっています。隔離生活は緩和されてきているので、おそらく来年や再来年には、この点は解消されてくると思いますが、少なくとも今年度は子どもたちも私たちもさまざまな感染症の大流行に悩まされ続けるのではないのでしょうか。

② アレルギー疾患の低年齢化と患者の増加

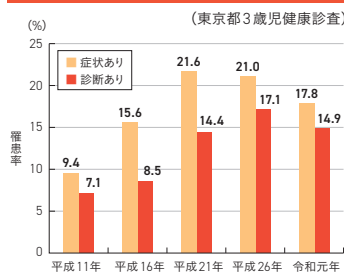
花粉症が国民病といわれ、花粉症の低年齢化もニュースでよく見かけるようになりました。確かに、昔に比べ食物アレルギーやアレルギー性鼻炎の子どもは明らかに増えています(図1、2)。なぜ子どもたちのアレルギーは増えたのでしょうか？アレルギーの発症には環境衛生的な側面が影響しているといわれています。衛生仮説という考え方があり、「乳幼児期の感染機会の減少と環境中の細菌抗原などへの曝露の減少が、むしろアレルギーの発症に寄与している」といわれています(図3)。実際にさまざまな疫学調査により、この仮説は立証されています。昔のように衛生状態の整っていない環境の方がむしろ食物アレルギーの発症の側面からは良かったということになります。ここ数年の感染予防策がどのくらいアレルギーの発症に関わってくるかはわかりません。しかし、短期的長期的な衛生環境の改善がむしろアレルギーの発症には負の影響を与えていると考えられています。

図1. アレルギー性鼻炎症状がある人の割合



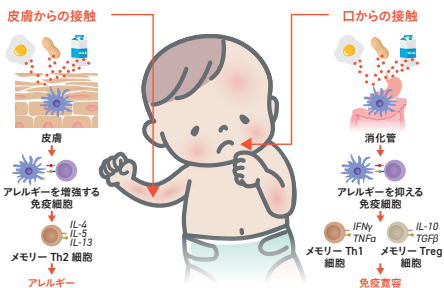
https://www.jsaweb.jp/huge/jsa_wakariyasui2023.pdf
わかりやすいアレルギーの手引き《2023年版》

図2. 食物アレルギーの罹患率



https://www.jsaweb.jp/huge/allergic_manual2022.pdf
患者さんに接する施設の方々のためのアレルギー疾患の手引き《2022年改訂版》

図3. 接触経路の違いにより免疫誘導は異なる



Dual-allergen-exposure hypothesis for pathogenesis of food allergy. Tolerance occurs as a result of oral exposure to food, and allergic sensitization results from cutaneous exposure. GI, Gastrointestinal.

(J Allergy Clin Immunol. 2008 Jun;121(6):1331-6を筆者改変)

③ こころにストレスを抱えた子どもたちの増加

昔に比べ不登校の子どもたちが増えています。いじめ、友人関係のつまづき、先生との関係でのつまづき、勉強についていけない、朝起きられない、頭やお腹が痛い、なんとなくだるい。不登校の理由はいろいろです。これらが重なっていることもあり、④に示す発達特性がベースにあり集団生活がづらい場合もあります。また明確な理由がわからず、本人に聞いても「理由はないが学校に行けない」という子どももいます。2020年はコロナ禍で当科への受診患者数は激減しました(図4)。一方、摂食障害、過敏性腸炎、偏頭痛、緊張性頭痛、起立性低血圧、不登校などストレスが誘因となりうる疾患で当科を受診した患者数は、2020年に増えていることがわかります(図5)。2021年以降、この傾向は少し改善されているように実感していますが、昔に比べストレスの多い環境下にあることも私たちは前述のようなストレスを誘因とした疾患を発症するリスクが高くなっています。SNSの普及も悪影響しています。

こんにちは

医療安全管理部 です。

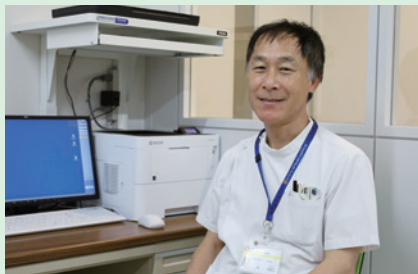


私たちは患者さんと職員を守る安全活動を推進しています

当院は基本方針において「患者さん本位の良質な安全・適切な医療の提供」を掲げています。医療安全管理部は病院長の命を受けた副院長が医療安全管理部長となり、医療事故の防止に向けて業務改善や職員教育を行うなど、医療安全活動を推進しています。

私が医療安全管理者です

私は専属で医療安全活動に従事しています。主な業務は職員から提出されたレポートを確認し、関係者から話を聞いたり、現場の状況を確認めたりすることです。調査した内容はカンファレンスで報告し、多くの職員と一緒に業務改善を中心とした安全活動に取り組んでいます。



私が医薬品安全管理責任者です

私は、薬剤部長としての業務と医療安全管理部の活動を兼務しています。主な業務は医薬品を安全に使用するために業務手順書を作成し、手順書に基づく業務の推進をしています。また、職員に対する研修会の企画など医薬品に係る安全管理のための役割を担い活動しています。

私が医療機器安全管理責任者です

私は、臨床工学科技士長としての業務と医療安全管理部の活動を兼務しています。主な業務は医療機器の安全使用のため、適切な保守点検の計画と実施、医療従事者に対して医療機器取り扱いの実務研修の企画など、医療機器に係る安全管理のための役割を担い活動しています。



INFORMATION

新築移転1年を感謝して 桃山御陵を参拝

6月1日(木)に、無事に新築移転から1年を迎えたことを明治天皇と昭憲皇太后にご報告するために伏見桃山陵と伏見桃山東陵を参拝しました。経営幹部ら職員が墳墓を前に、コロナ禍に新築移転してから1年間、大きな事故もなく一般医療とコロナ医療を両立させながら、経営改善にも取り組んできたことなどをご報告申しあげました。



病院広報アワード2023で 企画賞を受賞

CBニュース主催の病院広報アワード2023において当院の広報誌「京なでしこ」とホームページが企画賞を受賞しました。惜しくもアワード、最優秀賞には届きませんでしたが、今後もみなさんとつながる「広報」に取り組んでいきます。



読者アンケートにご協力ください

いつも「京なでしこ」をお読みいただきありがとうございます。
みなさまのご意見・ご感想をぜひお寄せください。

読者アンケートは
こちらの二次元バーコードから



旬の食材と栄養

鹿ヶ谷南瓜は食物繊維やβ-カロチンが豊富で、ビタミンB1・B2・C、カルシウム、鉄などがバランスよく含まれていて免疫力向上に効果的です。また血中の中性脂肪を下げる作用や、血栓ができるのを防止する作用、高血圧を予防する作用があるリノレン酸も豊富に含まれていて、生活習慣病予防に期待できます。

京の伝統野菜のひとつである鹿ヶ谷南瓜は、京都では「おかぼ」と呼ばれ親しまれています。もともとは一般的なカボチャと同じような形でしたが、栽培を繰り返すうちに現在のような「ひょうたん型」に変化しました。その形のおもしろさから、食べるだけでなく観賞用にも用いられています。味は淡泊で、肉質は緻密かつ粘質です。煮崩れしにくく出汁をしつかりと吸いやすいため、「おかぼの炊いたん」や「そぼろあんかけ」にして食べられています。

ししがたにかぼちゃ
鹿ヶ谷南瓜



95年目の沿革 — 京都済生会病院のあゆみ

1929（昭和4）年7月2日に京都に開院してから95年目。

当院の開院にまつわるエピソードを財団機関誌「済生」から紐解きます。

京都に済生会病院を

明治天皇の済生勅語により1911（明治44）年に済生会が設立されてから、いち早く1912（大正元）年8月から約10年間、京都府医師会と公私立病院に委託して救療活動をしていました。しかし、戦後恐慌や不景気により生活困窮者が増えたため、1922（大正11）年2月11日に、西陣にあった京都府の建物の一部で直接診療事業に一步踏み出しました。1923（大正12）年6月、7月には小松谷と田中に診療所ができましたが、いずれも借家だったため、方面委員や関係者の尽力により、1924（大正13）年には西陣・田中・本町・大内の4つの診療所を開設しました。

しかし、4つの診療所には入院設備がなく、入院加療が必要な患者さんは他の病院に紹介し、入院費他一切の費用を済生会が負担していました。また、患者さんに対する治療上における心残りもあり、病院設立の機運が高まりつつありました。

病院設立は1925（大正14）年頃から、済生会の二條厚基理事長をはじめ池田宏京都府知事（当時）や篤志家の稲垣恒吉氏（当時の京都瓦斯社長）、大澤善助氏（大沢商会・京都電気鉄道創立者）などにより、不景気のどん底にありながらも熱意をもって進められ、病院建設委員の設立や寄付金集めにと、京都での病院設立が済生会の一大事業となりました。そして、それらの事情が皇室にも伝わり、ついには1926（大正15）年11月に御下賜金三千元（当時の貨幣価値）を賜ることになりました。二條理事長が貞明皇后に謁見し御下賜金のお礼を伝えたと、陛下より「今度京都に病院が建つそうだがまことに結構なことである」との言葉を賜ったと記録されています。

1929年7月2日、開院

病院建設の費用として御下賜金まで賜り、済生会にとっても最大の関心事になった京都への病院設立。当事者たちから「他の地方であってはこのような恩恵に浴すること（御下賜金を賜ること）は不可能」といわれた理由は、済生会を創立した明治天皇誕生の地が京都だからです。その京都で済生会精神である施薬救療を実現することが関係者たちの悲願ともいえました。病院設立発起より4年の歳月を経て1929（昭和4）年7月2日、京都市北区（当時は上京区）紫野雲林院町に開院。総裁 閑院宮殿下、会長 徳川家達の臨席のもと開院式は行われ、新病院の前庭に大きなテントと紅白幕をひろげ、初夏の風に万国旗が翻り栄光にみなぎっていたとあり、満足そうな列席者の顔が浮かびます。余談ですが「雨雲も連日の日照りにつかれた人の心を和ます」とあるので当日は雨模様だったようです。

95年目を迎えた当院ですが、残念ながら当院の先輩方がどのように当院で働いてきたのか細かな資料が残っていません。1929年の設立から、戦争など多くの苦難をどのように乗り越えてきたのか、先人たちの軌跡をなんとか調べたいと思います。

出展・参考：

- ・済生 第1年第1号（1924年6月号）P42-47 本会記事 京都市二診療所開所より
- ・済生 第3年第12号（1926年12月号）P4-5 澤如時雨より
- ・済生 第6年第8号（1929年8月号）口絵、P45-49 本会京都府病院開院式より

1. 2. 済生会京都府診療班。3. 開設当初の病院外観。4. 開院式の様子。中央人物が総裁 閑院宮殿下、その右奥が会長 徳川家達。

1 | 2 | 3 | 4



こ と ば
の あ や

11

「少子高齢化社会において…」という言葉をよく耳にしますが、「高齢化」とは65歳以上の高齢者の割合が人口の7%を超えた状態を指します。日本は1970年から高齢化率7.1%を超えているので、とくに「高齢化」しています。65歳以上の高齢者の割合が人口の14%を超えると「高齢社会」、人口の21%を超えると「超高齢社会」と呼びます。2010年に23%を超えたので、今の日本は「超高齢社会」です。もしかしたら「ハイパー高齢社会」「アルティメット高齢社会」を迎える日が来るかもしれません。ちなみに人口学では合計特殊出生率が人口を維持するのに必要な水準を相当期間下回っている状況を「少子化」と定義しています。日本では1970年代半ば以降から「少子化」状態です。つまり、今の日本は「少子超高齢社会」ということとなります。(M)

済生会は、明治天皇が医療によって生活困窮者を救済しようと明治44(1911)年に設立しました。100年以上にわたる活動をふまえ、今、次の三つの目標を掲げ、日本最大の社会福祉法人として全職員約64,000人が40都道府県で医療・保健・福祉活動を展開しています。

- 生活困窮者を **済**(すく)う
- 医療で地域の **生**(いのち)を守る
- 医療と福祉、**会**を挙げて切れ目のないサービスを提供

病、若い、障害、境遇・・・悩むすべてのいのちの虹になりたい。済生会はそう願って、いのちに寄り添い続けます。

総裁：秋篠宮皇嗣殿下 会長：潮谷 義子 理事長：炭谷 茂

なでしこ紋章の由来



初代総裁・伏見宮貞愛(ふしみのみやさだなる)親王殿下は、明治45年、済生会の事業の精神を、野に咲く撫子(なでしこ)に託して次のように歌にお詠みになりました。

露にふす 末野の小草いかにぞとあさ夕かか わがこころかな

野の果てで、露に打たれてしおれるナデシコのように、生活に困窮し、社会の片隅で病んで伏している人はいないだろうか、いつも気にかかってしかたがないこの歌にちなんで、いつの世にもその趣旨を忘れないようにと、撫子の花葉に露をあしらったものを、大正1年以来、済生会の紋章としています。

saiseikai.or.jp



KYOTO SAISEIKAI HOSPITAL

理念

思いやりの心・質の高い医療・明るい職場 ～医療を通して地域に貢献～

基本方針

- 患者さん本位の良質で安全・適切な医療の提供
- 地域に応える連携・救急・災害医療・健診と地域包括ケアの推進
- 多職種によるチーム医療と協働の推進
- 人材育成・確保、勤務環境改善と働き方改革の推進
- 継続的な改善活動と健全経営の確保

受診案内

診療受付時間 8:50～11:00(予約診療の方は17時まで)
 診療開始時間 9:00から
 休診日 土・日・祝日・年末年始
 救急受付 24時間可能な限り対応
 (ご連絡のうえ来院してください。TEL 075-955-0111)

受診の際はおくすり手帳をお忘れなく



交通案内

- 駐車場あり(147台・有料)
- 阪急京都線「西山天王山駅」下車、西改札出口より徒歩5分
 - 阪急バス：1・3・80・82系統停車(停留所：京都済生会病院)
 - はっぴいバス：全ルート乗り入れ(停留所：京都済生会病院)

Facebook



Instagram



X (Twitter)



LINE公式



社会福祉法人 恩賜財団 京都済生会病院
 KYOTO SAISEIKAI HOSPITAL